

令和6年第1回定例市議会

行政報告

北海道恵庭市



第1回定例会が開催されるに当たりまして、第4回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

能登半島地震の支援について

はじめに、能登半島地震の支援について申し上げます。

本年1月の能登半島地震は甚大な被害をもたらし、多くの方が被災されました。

お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復旧・復興を強く願うものであります。

市内では、被災地を支援するため、日赤恵庭市地区をはじめ多くの団体等で募金活動が行われております。

また、島松駐屯地の北部方面後方支援隊からは約70名の隊員が被災地に派遣され、入浴支援などにあたられているところであり、派遣隊員はもとよりその留守を守る皆様に改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

本市においては、発災後まもなく給水車を含む車両2台と水道部職員4名を現地に派遣し、石川県珠洲市及び七尾市にて避難所や病院などの施設のほか被災者への給水にあたるなどの支援活動を行いました。

市としましては、被災された方々が一日も早く日常生活に戻られることを願い、今後も被災地の復旧・復興に向けて様々な支援を行って参ります。

L I N E を活用した市民サービスの導入について

次に、L I N E を活用した市民サービスの導入について申し上げます。

本市では、令和3年度に策定した「恵庭市デジタル化推進計画」に基づき、デジタル技術を活用したスマート自治体を目指しておりますが、この実現に向けたデジタル基盤整備の一環として、2月1日よりL I N E を活用した市民サービスを導入いたしました。

	<p>ごみに関する情報提供や避難所検索などの機能から運用を開始し、      今後は、申請手続や来庁予約など随時機能を拡充して参ります。</p>
<p>ふるさと納税推進      事業について</p>	<p>次に、ふるさと納税推進事業について申し上げます。</p> <p>本年度の寄附額の推移であります。昨年9月末には、およそ12億5千万円、前年度比161パーセントと、過去最高を更新しておりましたが、10月1日以降、国の制度改正に伴い、一部返礼品の寄附額を変更したことなどの影響もあり、本年1月末においては、21億8千万円、前年度比94パーセントとなっているところであります。</p> <p>本年度も残りわずかではありますが、全国の方々から心温まるご支援をいただけるよう、本市の魅力発信に努めながら、取組を進めて参ります。</p>
<p>今冬の感染症対策      について</p>	<p>次に、今冬の感染症対策について申し上げます。</p> <p>昨年11月から季節性インフルエンザの感染者数が急激に増加し、千歳保健所管内でも警報が発令され、例年より早い感染拡大が見られたことから、本市におきましても感染拡大防止に向け、早めの予防接種や感染対策について周知を図って参りました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症については、依然として感染者数は増減を繰り返しており、ワクチン接種については、1月末で「令和5年秋開始接種」の対象者の約25パーセントの方が接種を完了しております。特例臨時接種期間は本年度末までとなっていることから、対象の方には早期のワクチン接種をお願いしているところであります。</p> <p>現在も、感染者数は予断を許さない状況が続いており、引き続き感染症対策に取り組んで参ります。</p>
<p>北海道における次</p>	<p>次に、北海道における次世代半導体プロジェクトへの本市の対応に</p>

<p>世代半導体プロジェクトへの本市の対応について</p>	<p>ついて申し上げます。</p> <p>昨年12月20日に北海道文教大学を会場として、「Rapidus株式会社の立地と恵庭創生」と題したフォーラムを北海道文教大学地域創造研究センターと共催により開催いたしました。</p> <p>本フォーラムでは、Rapidus株式会社の<sup>しみずあつお</sup>清水敦男専務執行役員より「北海道と共に歩む次世代プロジェクト in 恵庭」と題して基調講演をいただいたほか、パネルディスカッションを行いました。市内外より約200名の方にご来場いただいたところであり、これからの本市の取組について考えていただく機会を設けることができたものと考えております。</p>
<p>物価高騰に係る経済対策について</p>	<p>次に、物価高騰に係る経済対策について申し上げます。</p> <p>光熱費等の物価高騰の影響を受けた生活者に対する支援を目的として、「えにわ応援商品券」事業を実施しております。</p> <p>商品券の2次配布分として、昨年8月1日から12月31日までの間に出生及び転入された方を対象に商品券を発送したところであり、引き続き、使用期限の周知等、利用促進に向けた取組を行って参ります。</p>
<p>冬のイベントについて</p>	<p>次に、冬のイベントについて申し上げます。</p> <p>2月3日、花の拠点「はなふる」を会場に、「えにわシーニックナイト2024」が開催されました。当日は、雪遊びやスノーランタン作り体験なども実施され、市民手作りのスノーランタンの明かりが並ぶ中、多くの方々が集まっていました。</p> <p>2月17日には、「はなふる」において、指定管理者主催による「はなふるスノーフェスタ2024」が開催されます。当日は、スノーラフティングや雪中宝探しといった魅力あるアトラクションのほか、キッチンカーやマルシェの開催など来場者を楽しませる工夫がたくさん</p>

用意されております。

また、2月18日には、恵庭市畜産共進会場にて、「第36回恵庭クロスカントリースキー大会」が開催されます。大自然の中で滑走を楽しめる大会となっており、例年、全国各地から多くの方々が参加しております。

冬季間のイベントの実施により、多くの賑わいと地域活力の醸成に繋がるよう、行政として支援して参ります。

消防庁舎改修整備  
事業について

次に、消防庁舎改修整備事業について申し上げます。

感染症に対する感染防止を図るため、消防署及び出張所の消毒室整備や出張所仮眠室の個室化などの整備を進めておりましたが、本年2月までに全ての改修工事が完了したことから、施設・設備の利用を開始したところであります。

恵庭消防創設  
100周年記念  
式典について

最後に、恵庭消防創設100周年記念式典について申し上げます。

昨年10月26日に、当市消防の前身である恵庭村消防組から創設100周年となる記念式典を、市内外から約150名の来賓をお迎えして恵庭市民会館にて開催いたしました。

式典では、消防団協力事業所への感謝状贈呈や陸上自衛隊第7音楽隊による記念演奏のほか、当市消防が創設されてから現在に至るまでをまとめた記念動画を上映するとともに、今後の更なる消防力の強化を目指し、消防長の決意表明等を行いました。

以上、第4回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

なお、本議会に提案している議案等については、それぞれ上程の都度説明させていただきますので、よろしくご審議をいただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。